

令和5年度「スクール読書チャレンジ運動」実践報告書

| | | | |
|-----|--------------------------------------|------|--------------|
| 学校名 | 伊万里市立山代中学校 児童数 101 人 | 担当者名 | 中尾 彩子 |
| 住所 | 郵便番号 849-4256 佐賀県伊万里市山代町久原 3080-1 | 電話番号 | 0955-28-2026 |

I.取組前の宣言内容

| | | |
|----|------|-----------------------|
| 宣言 | 目標 | 本にふれる、本とかかわる。 |
| | 取組期間 | 令和5年4月7日 ~ 令和5年11月30日 |

II.取組後の評価

| | | | | | | | | |
|----|----------|--|------|-------|------|--------|---------|------|
| 評価 | 取組人数 | 113 人 | 実施日数 | 135 日 | 読書冊数 | 2302 冊 | 連携した団体数 | 2 団体 |
| | 取組内容（概要） | <p>宣言目標の設定意図：本を読むに至るまでの前段階として「本に触れる」機会の提供、そして「本と関わる」ための手助けが必要だと考えたため。</p> <p>① ぶっくん（3週間に1回） 伊万里市民図書館のぶっくん（移動自動車図書館）に来校いただき、クラス単位または個人での貸出をしていただいている。</p> <p>② 読み語り（3週間に1回） 地域のボランティアにお越しいただき、朝の15分間に本を読んでいただいている。</p> <p>③ としよしつだより（毎月1回発行） 行事やイベントのおしらせ、本の紹介などをA4用紙1枚分にまとめ、配付・掲示。</p> <p>④ としよしつ post（随時） 意見や相談などを兼ねた目安箱。図書室入口への設置とFormsの2通りで受け付け。</p> <p>⑤ 手話の日（3のつく日） 3のつく日を手話の日に設定し（3月3日の耳の日を由来とする）、音声言語以外（筆談・手話・身振り手振り・空書き）の方法でコミュニケーションを取ってもらう。</p> <p>⑥ 点字うってみ展（随時）…簡易の点字器を設置し、点字を打つ体験をしてもらう。 ※⑤⑥については、来年度の「SAGA 2024 全障スポ」開催へ向けて、なにか繋がるものがあればいいなという思いで実施。</p> <p>⑦ マイクロライブラリー（随時） カームダウン室および保健室へ、それぞれ20冊程度の本棚を設置。</p> <p>⑧ zine展（随時） 書店に出回っていない、アーティストや作家などの個人が作った小冊子zineの展示。</p> <p>⑨ り本（りぼん）（随時） ブックカバーとリボン、タグをかけた覆面本を1つの本棚に集めて設置。</p> <p>⑩ 絵本パズル（随時）…絵本カバーでパズルを作成。</p> <p>⑪ myブックカバー（随時）…無地のブックカバーを配布。</p> | | | | | | |
| | 工夫したこと | <p>どの取組においても、「本を借りること」「本を読むこと」だけが目的となってしまうようにするためにはどうすればいいかを念頭に置いて進めていった。「本を通じて」「図書室を通じて」健やかな生き方や、自分自身の生きやすさと出会ってもらえるような取組となるよう心掛けた。</p> <p>① ぶっくん…当番の生徒にクラスの人数分を選書してもらった。生徒が読みたい本の</p> | | | | | | |

| | |
|-----------------------------|---|
| | <p>中で本校に蔵書のないものをお借りするために、毎回事前にリクエストを出した。</p> <p>② 読み語り…その後の読書へ繋がるよう、読んでいただく本を本校の蔵書からも選書してもらい、蔵書があることを生徒に伝えて頂いた。</p> <p>③ としよしつだより…本の紹介では必ず読了したものを自分の言葉で書くことを心掛けた。また、県内の美術館での展示や地域のイベントなどを本と関連付けながら紹介。毎号、あとがきには、図書室のことを心の保健室のように思ってもらえるよう、生徒と話したことや見聞きしたことに関連する内容をできるかぎり寄り添うような形で表現・作文をした。</p> <p>④ としよしつ post…些細なことでも気軽に伝えやすくできるようアナログ、デジタルの両方を用いた。</p> <p>⑤ 手話の日…筆談用具や手話の辞書を設置。“こんにちは”“借りる”“返す”等の最低限必要な会話に使う、手話の図を掲示。</p> <p>⑥ 点字うってみ展…あえて生徒の目に触れる場所で私自身が点字を打ちながら、興味を持って声をかけてくれた生徒たちと一緒にいった。</p> <p>⑦ マイクロライブラリー…各部屋の利用者の様子や具合に合わせた選書を心掛けた。</p> <p>⑧ zine 展…表現や趣味嗜好、生き方などの自由さが伝わるよう、多岐に渡るジャンルのものを満遍なく選書し、定期的に入れ替えを行った。</p> <p>⑨ り本（りぼん）…タグには「〇〇な気持ちの人」「〇〇な状況にいる人」など、できるだけパーソナルな情報を記載し、ターゲットを絞ることで、“あ、これ自分のことじゃないかな…？”と個人個人に寄り添ったような紹介になるよう心掛けた。</p> <p>⑩ 絵本パズル…絵本についてくるカバー（通常は捨てられている…？）を使用。絵本とパズルを並べて配置し、読書へと促した。</p> <p>⑪ myブックカバー…自分だけのブックカバーを作るために、ペンや折り紙と一緒に置き、絵を描いたり折り紙を貼ったりできるようにした。普段は古紙回収に出されている、コピー用紙の包装紙を使用。</p> <p>※⑩⑪は「SDGs16:つくる責任 つかう責任」に関連づけた見せ方をした。</p> |
| <p>取り組んだ感想</p> | <p>全体的に生徒たちが楽しみながら取り組んでくれた印象があった。特に、⑤手話の日を通じては、興味をもった数名の生徒たちが積極的に手話の勉強をしたり、地域の手話講座に参加したりなど、継続性のあるものを築くことができた（生徒の一人は市の話し方大会で手話について発表し最優秀賞を受賞）。</p> <p>本を通じて新しい世界を知ったり、視野が広がったりするように、図書室自体が本のような役割・効能をもたらすことができたのではないかと感じている。今後も、生徒たちが普段の生活だけでは出会うことのない文化や情報を知るチャンスを提供し、本の貸し借りだけに留まらない学校図書館でありたい。</p> |
| <p>これまでの取組や 今後の取組予定</p> | <p>今後の取組予定として以下4点を検討および準備を行っている。</p> <p>* online としよしつだより…一人一台端末の有効活用として、紙媒体ではないとしよしつだよりを作成中。主に本の紹介を行う（紙面はスペースが限られているため）。活字が苦手な生徒への配慮として、音声の配信またはテキストデータの配布（読み上げ機能に対応）も検討。</p> <p>* マイクロライブラリー…従来は保健室とカームダウン室へマイクロライブラリーの設置を行ったが、さらに範囲を広げ、空いている靴箱、音楽室や美術室などの特別教室への設置を検討している。何らかの事由で図書室を利用できない生徒へのアプローチとなればよいと考えている。</p> <p>* zineをつくる会…自分の好きなこと・ものについてまとめ、冊子をつくるワークショップのようなものを実施したい。</p> <p>* 一人一冊チャレンジ…生徒と協力して、全校生徒に一人一冊を紹介していくプロジェクト。人数の少ない学校だからこそ実施できるのではないかと考えている。</p> |

①ぶっくん来校時の様子



②読み読りの様子



③としよしつだより

山代中学校 としよしつだより

2023. 7
第4
文庫：中規

◎夏休みの貸出について◎
貸出期間：7月16日(水)～8月24日(水)
貸出種数：1人10冊まで
返却期間：8月25日(金)～9月1日(金)

◎おしらせ◎
夏休み期間中、ご来校の方にしおりをお渡ししています。はいはいブックのしおりが強い場合はプラスお持ち帰りいただけるので、声をかけてください。しおりを貸りたい方をお知らせください。お問い合わせ先はこちらです。ぜひ、どうぞ。

◎おもしろいこと◎
実際に読んでみて驚いた。「読書で抱える人」が読者をするレストラン「読文を売るがみ料理店」。ハンバーグを注文したけれど餃子が出てきたり、蒲焼のステーキにステーキがついていたり、サラダが出てきたり。それに、お客さんも働いている方みんな家族が読めないのだから読書で読めないうえに、読書も読むことにも行かなくていいです。」読書の中で読めなくて、読めなかったけども読むことが読めなくていいという感覚は読者にとっては、いい感覚だと思えます。心が軽くなる～

◎よい本あります◎
注文をまちがえの料理店/小園士樹

実際に読んでみて驚いた。「読書で抱える人」が読者をするレストラン「読文を売るがみ料理店」。ハンバーグを注文したけれど餃子が出てきたり、蒲焼のステーキにステーキがついていたり、サラダが出てきたり。それに、お客さんも働いている方みんな家族が読めないのだから読書で読めないうえに、読書も読むことにも行かなくていいです。」読書の中で読めなくて、読めなかったけども読むことが読めなくていいという感覚は読者にとっては、いい感覚だと思えます。心が軽くなる～

1000年の新文/ハイゲイフォー。イラスト：ヴェルリヤ・ウイダー。新：前田まゆみ

1歳14ヶ月。0～99歳それぞれの年齢の人向けにひとことメッセージ集です。自分の年齢だけでなく、あつちの方や種別、好き嫌いな人、いろいろな人の年齢のページを見てみたい。0歳から順番に読んでみたい。年齢がわかる。年齢のページは「1」で、もしかしら、ちがうから。」と書いてありまし、面白い。

◎おもしろ◎
夏休み期間中、ご来校の方にしおりをお渡ししています。はいはいブックのしおりが強い場合はプラスお持ち帰りいただけるので、声をかけてください。しおりを貸りたい方をお知らせください。お問い合わせ先はこちらです。ぜひ、どうぞ。

◎おもしろ◎
夏休み期間中、ご来校の方にしおりをお渡ししています。はいはいブックのしおりが強い場合はプラスお持ち帰りいただけるので、声をかけてください。しおりを貸りたい方をお知らせください。お問い合わせ先はこちらです。ぜひ、どうぞ。

山代中学校 としよしつだより

2023. 8
第5
文庫：中規

夏休みに借りた本を返却してください
延長する場合はカウンターにて手続きが必要です

◎おしらせ◎
5日～9日は閉館します
読み取り：14日(木) 10～12時
"ふんふん"は1日1冊の貸出が
おもしろいこと
読書で抱える人
読文を売るがみ料理店
読者をするレストラン
読文を売るがみ料理店
読者をするレストラン

◎おもしろ◎
夏休み期間中、ご来校の方にしおりをお渡ししています。はいはいブックのしおりが強い場合はプラスお持ち帰りいただけるので、声をかけてください。しおりを貸りたい方をお知らせください。お問い合わせ先はこちらです。ぜひ、どうぞ。

◎おもしろ◎
夏休み期間中、ご来校の方にしおりをお渡ししています。はいはいブックのしおりが強い場合はプラスお持ち帰りいただけるので、声をかけてください。しおりを貸りたい方をお知らせください。お問い合わせ先はこちらです。ぜひ、どうぞ。

山代中学校 としよしつだより

2023. 10
第6
文庫：中規

◎秋の読書週間◎
毎年10月7日～11月9日は
山代市読書推進協議会が
主催している読書週間です。
今年のテーマは「私のペースでしおりは読む」
1日に1文字でも、1行でも、1ページでも
好きな本、しおりを自分のペースで読んでください。

◎おもしろ◎
読書で抱える人
読文を売るがみ料理店
読者をするレストラン
読文を売るがみ料理店
読者をするレストラン

◎おもしろ◎
読書で抱える人
読文を売るがみ料理店
読者をするレストラン
読文を売るがみ料理店
読者をするレストラン

◎おもしろ◎
読書で抱える人
読文を売るがみ料理店
読者をするレストラン
読文を売るがみ料理店
読者をするレストラン

④とよしつ post

○とよしつpostについて○
 4月にもお知らせしましたが、再度ご案内です。よかったら、ご利用ください。
 図書館に関係あることもないことも。名前は書いても書かなくても。図書館入口postへの
 投函。または右記QRコードよりお送りください。メールにもフォームを送っています〜。
 お返事がきたり、こなかったりします。(回答やお返事が必要な場合は記名をお願いします)



↑とよしつだより紙面での紹介文

→
 ポ
 ス
 ト
 投
 函
 用
 紙

図書館に関係あることもないことも。
 書いたら、としつ post へ投函してください。
 クラスや名前は書いても書かなくてもだいじょうぶです。
 お返事がほしいものは記名をお願いします。



↑ Formsのページ



↑ 図書館入口設置のポスト

⑤手話の日



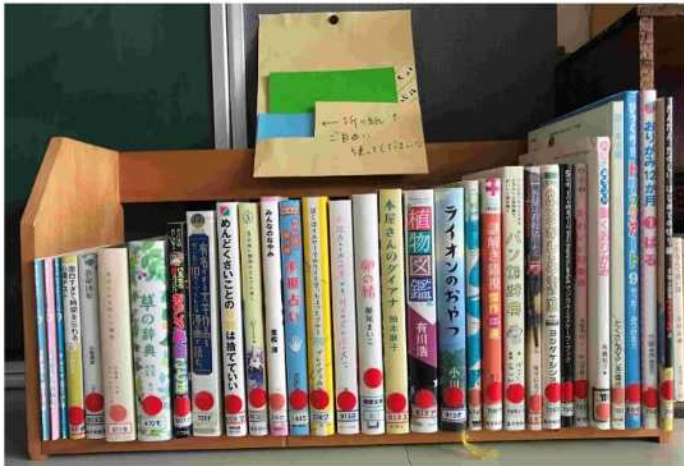
↑手話でのコミュニケーションの様子

⑥点字うってみ展



↑一覧を見ながら点字を打っている様子

⑦マイクロライブラリー



↑カームダウン室の選書

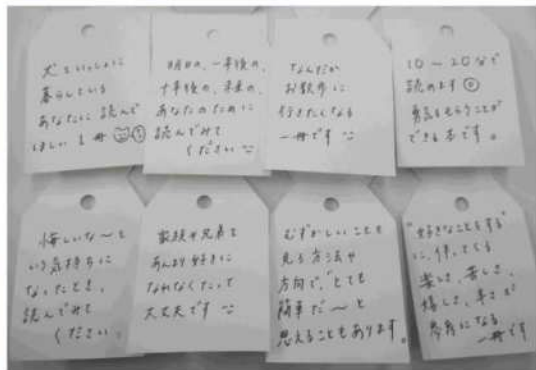


↑保健室の選書

⑧zine展



⑨り本 (りほん)



↑タグ

⑩絵本パズル



←上が絵本、下がパズル



⑪myブックカバー

